

令和 2 年 10 月 28 日



守山市 記者提供 資料

担当部署 総務部 財政課
 担当者 川崎、今在家
 電話 077-582-1114
 FAX 077-582-0539

令和 3 年度予算編成方針

「新たな日常」への対応と、「豊かな田園都市」を目指した基盤づくりの推進

1 本市の財政見通し

- 直近の経済・国の動向や本市の事業展開の見込みを踏まえ、令和 3 年度以降の財政収支見通しを改めて試算したところ、令和 5 年度までの 3 年間に於いて約 48 億円の財源が不足する見込み。
- 歳入面では、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税収入が大幅に落ち込み、歳入の減が見込まれる。また、歳出面では、中学校給食の実施や保育の受け皿の拡充による普通建設事業の増に加え、人件費や扶助費等の義務的経費の増により、例年以上に厳しい財政状況が予想される。
- このような本市の財政状況を全職員が改めて認識し、令和 3 年度の当初予算編成においては、全ての事業において再度検証し、将来を見据えた類似業務の統廃合・事業のスクラップ・事務の効率化・徹底したスリム化などを進めるとともに、「選択と集中」の理念のもと、事業の重点化を図り、最小の経費で最大の効果を生み出せる予算編成としないといけない。

2 予算編成方針

- 令和 3 年度の予算編成にあたっては、下の編成方針に沿って、財政規律を堅持しつつ、1 つの最重点施策と 4 つの重点施策を中心に、全職員が一丸となり、部局の枠にとらわれず英知を結集し取り組む。

【編成方針】

ウィズコロナ時代における「新たな日常」への対応と豊かな田園都市を目指した「基盤づくり」

【最重点施策】

新環境施設の円滑な稼働・運営

【重点施策】

- ① 安心な子育て環境・教育の充実と次世代育成の推進
- ② 高齢者・障害者等が安心して生活できる環境の充実
- ③ 「豊かな田園都市」を目指したまちづくり
- ④ 「新たな日常」に向けた持続可能なまちづくりと信頼される市政運営



3 予算編成にあたっての基本的な考え方

- 限られた財源を有効に活用し、安定した市民サービスを提供するため、令和2年度当初予算と同様に全て「一件査定方式」。
- 厳しい財政状況の下、財政規律を堅持しつつ、ウィズコロナ時代の未曾有の危機を乗り越え、豊かな田園都市を目指すことを目的として編成。
- 令和3年度の予算要求の一般財源総額は、令和2年度当初予算一般財源総額（正規職員給与費、扶助費を除く）の90%を上限。ただし、新型コロナウイルス感染症対策への対応分については別枠として協議を実施。

4 今後の主なスケジュール

令和2年11月中旬 予算要求締切

令和3年2月中旬 令和3年度当初予算（案）の取りまとめ

<参考>

過去のシーリング等の推移

令和2年度	すべて一件査定方式
令和元年度	すべて一件査定方式
平成30年度	すべて一件査定方式
平成29年度	すべて一件査定方式

過去の当初予算額の推移

